

平成18年度 事業計画書

I 保存普及事業（寄附行為 第4条第1号該当）

所要経費 1,580千円

(1) 鉄道遺産等普及事業

明治26年(1893)横川・軽井沢間に官設鉄道が開通して以来100年余に亘り育まれてきた鉄道文化は、今も多くの重要な施設と人材を残している。めがね橋や旧丸山変電所などの重要文化財だけではなく、ED42やEF63等の電気機関車に代表されるハード部分の遺産と、旧国鉄職員に代表されるソフト部分の遺産も、当該地域には残されている。これらの豊富な遺産を活用し、広く情報収集を行い、定期的に「紀要」を発行する。この「紀要」の積み重ねにより、碓氷峠文化の集大成を目指す。

甞る碓氷線 「鉄路が峠を越えた 一峠の鉄路を支えた人々 No.8-1」

(2) 情報発信事業（寄附行為 第4条第2号該当）

① 碓氷峠を紹介する資料の発行

歴史と自然の豊かな碓氷峠を広く紹介するための資料とするとともに碓氷峠を散策するガイドブックとしても役立つ資料発行を行う。

峠ウォッチング「碓氷線絵地図」

② インターネットホームページの開設

インターネットのホームページを開設し、碓氷峠周辺の情報を提供する。

(3) 交流事業（寄附行為 第4条第2号該当）

① 遺産とふれあう交流事業「碓氷線ウォーキング」の開催

めがね橋や旧丸山変電所、旧中山道、坂本宿、碓氷湖等の鉄道及び街道遺産や自然景観を、見ながら当時のエピソード等を聞き「峠の歴史」にふれてもらうため、アプトの道ウォーキングトレイルや自然遊歩道を利用してウォーキングを実施する。旧国鉄職員等の同行により身近な歴史を体感していただく。「碓氷線を訪ねて」5月並び10月

② 地域ふれあい塾の開催

自然あふれる当地域の特性を生かし、都会と農村の人々のふれあいの場としてくつろぎの郷を活用し、当地域の郷土料理や押し花教室等を開催し人々の交流を深める。

③ 第6回碓氷峠紅葉祭俳句大会の開催

碓氷峠は古来より、紅葉の美しさでも知られ、唱歌「もみじ」の作詞の場でもある。その峠の四季の美しさを俳句で表現することにより、峠の自然また歴史等について理解を深めてもらう。

公 募・俳句大会 11月3日

④ 「碓氷峠鉄道文化むら友の会」の運営

財団の趣旨に賛同される方から会費（個人2,000円）を募り「友の会」を運営。会員には、機関誌「とうげ」を配布する。

機関誌「とうげ」A3版二つ折り 4回発行予定

- ⑤ 碓氷峠に関連する各種事業への協力
関係機関等で実施する碓氷峠に関わる諸事業に協力する
- ⑥ 松井田町民の憩いの場とし町内居住者の交流館(峠の湯)利用者の利便を図る。
70歳以上の高齢者へ3時間割引券12枚の配布、旧松井田町地区全世帯への3時間割引券10枚を配布し地域のコミュニケーションの場とする。

II 公共施設の管理運営事業（寄付行為 第4条第3号該当）

(1) 碓氷峠鉄道文化むら管理運営事業

所要経費 127,510千円

- ① 「資料館・展示館・屋外展示場及び付帯施設等」の適切な管理運営の実施し
良質なサービスの提供に努める。
 - ☆ 施設及び設備等の点検修理、並びに屋外展示車両の塗装及び修理等の実施。
 - ☆ 園内及び駐車場・バス等乗務員休憩室の清掃（毎日）等の実施。
- ② トロッコ列車「シェルパくん」の運行管理及び車輛・施設等の保守管理業務。
 - ☆ 鉄道文化むらから交流館(峠の湯)間に園内遊具としてトロッコ列車を運行し両施設利用の促進を図る。又、車輛・線路・ホーム等の保守管理事業等の実施。
 - ☆ 12月から2月までの期間は入園者等の状況により運行。
 - ☆ 3月から10月までの期間は土曜日・日曜日・祝日に1日5往復の運行。
但し、春休み・ゴールデンウィーク・夏休み期間は毎日運行、30人以上の予約団体については平日でも運行を行う。
- ③ 2ft蒸気機関車・DL機関車「あぶとくんの」運行管理、及びボイラー検査等の保守管理事業。
 - ☆ SL年1回ボイラー検査。DL年2回定期検査の実施。
 - ☆ 1日13回の運行（午前6回・午後7回）。
- ④ ミニSL・ファミリー列車の運行及び借入契約に伴う搬送・保守管理業務。
 - ☆ ミニSL【午前9時より10分間隔で毎日運行（12時～13時の間は除く）】。
 - ☆ ファミリー列車【ミニSL運行線を使い土曜日・日曜日の12時～13時15分の間に運行を行う。】
 - ☆ リース契約に伴う東工大附属高校への特別保守の為の搬送事業。

- ⑤ 記録映画、映像の上映会
鉄道の変遷を紹介し理解してもらう為、鉄道に関わる貴重な記録映画及び映像を上映する。
- ⑥ 鉄道記念日等のイベント実施。季節のイベント、キャンペーンの実施。
- ⑦ 矢の沢川親水公園管理事業
☆ 月1回の清掃と雑草対策を通年実施する。

(2) 碓氷峠の森公園「交流館」管理運営事業

所要経費 119,400千円

- ① 「交流館」の適切な管理運営と施設等の保守管理業務。
☆ 来館者にいつも清潔で良質なサービスの提供に努める。
☆ 施設及び設備等の点検修理の実施。
- ② 福祉シャトルバス・送迎バスの運行事業
地域住民の交流館利用促進と住民福祉の向上を図るため、定期的にシャトルバスの運行。及び団体利用者等の送迎バスの運行を行う。
- ③ 季節のイベント、キャンペーンの実施。
☆ 鯉のぼり・節句人形等の展示。
☆ 駄菓子屋「らせん屋」開設。
☆ クリスマスイベント・キッズコーナー等の開設
☆ チャリティー抽選会（年2回）
☆ 年末年始特別営業の実施。
☆ 県民の日入館料割引及びソフトドリンクサービスの実施。
- ④ 碓氷峠の森公園管理業務
公園内の適切な管理運営を実施する。
☆ 雑草対策（草刈り）を通年実施する。
☆ 樹木等の剪定（年1回）の実施。
☆ 遊具・ベンチ等の点検及び修繕等の実施。
- ⑤ 屋外公衆トイレ管理業務。
公衆トイレ2棟の清掃（毎日）等の管理業務の実施。

(3) 碓氷峠の森公園「くつろぎの郷」管理運営事業

所要経費 19,970千円

- ① 宿泊滞在施設「コテージ」7棟の適切な管理保守業務を実施する。
- ② 体験実習館並びに屋内交流広場・四阿の適切な管理保守業務を実施する。

- ③ 体験教室（草木染め・郷土料理等）並びにスポーツ大会等の実施。
- ④ 駐車場及び園内の草刈り・樹木等の剪定等の清掃の実施。
- ⑤ 季節のイベント、キャンペーンの実施。